

第2節

学びと協働による 区民文化づくり

- 1 人生を豊かにする生涯学習
 - (1)時代にふさわしい生涯学習機会の提供
 - (2)生涯学習の裾野を広げるしくみづくりと学習成果の活用
- 2 江戸川区の良さを活かしたボランティア活動とコミュニティ活動
 - (1)ボランティア立区の推進
 - (2)時代にふさわしいコミュニティの形成
- 3 創造性豊かな江戸川文化
 - (1)「江戸川文化」の創造
- 4 男女共同参画社会の推進
 - (1)性別に関係しない機会平等の社会づくり
- 5 世界の人々との交流と共生
 - (1)「地球人」の意識づくり
 - (2)世界からの人々が共生する地域社会の構築
 - (3)世界平和のためのまちづくり
- 6 安心できる消費生活
 - (1)安心できる消費生活への支援
 - (2)参加型消費者の支援

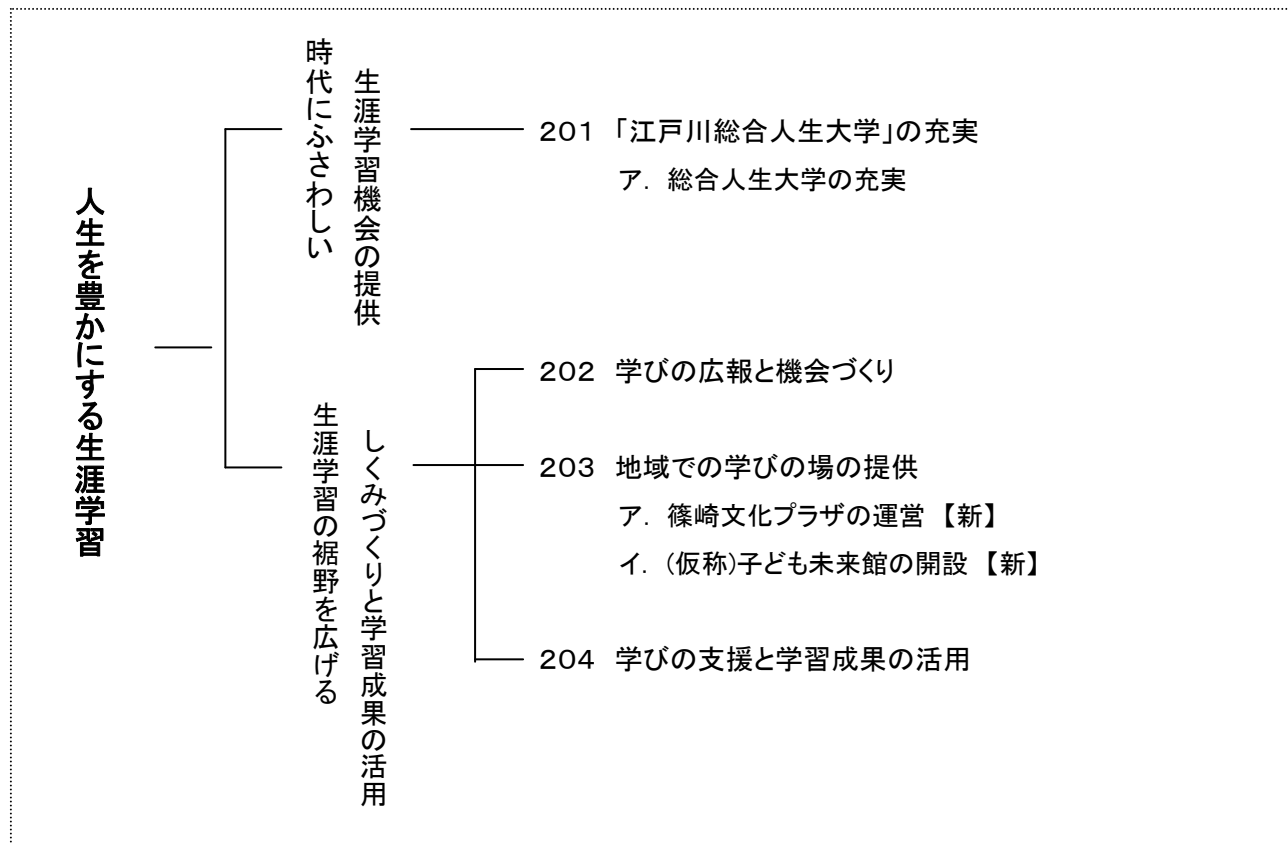
1 人生を豊かにする生涯学習

【施策の考え方】

豊かな人生とより良い地域社会を目指し、多くの区民が実りある生涯学習に取り組めるように、様々な学習の場及び機会を提供します。

また、情報の提供、相談サービス、図書館等の施設の充実等、区民の自主的な学習活動を支援するための環境づくりを行います。さらに、学習する人々の励みにもなり、地域の教育力の向上、活性化等にも繋がるよう、学習によって得られた知識、技術、経験等を活かして地域社会に寄与できるよう支援します。

【施策体系図】



(1)時代にふさわしい生涯学習機会の提供

201 「江戸川総合人生大学」の充実

共育・協働の学びの場として、地域での実践を念頭においた、より実効性の高い授業内容の実現を図るとともに、篠崎文化プラザ内に活動室を整備し、同窓会の活動、学生の地域活動等を支援します。

施策コード	201	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
総合人生大学の充実		活動室の整備・活用等	カリキュラム等の充実	同左
事業費		37,801千円	※※※千円	※※※千円

(2)生涯学習の裾野を広げるしくみづくりと学習成果の活用

202 学びの広報と機会づくり

一人でも多くの区民が生涯学習に参加できるように、情報技術等の活用を図り、総合人生大学、国、都、民間機関等が実施する講座等を紹介します。また、気軽に学びを体験できる機会の提供に努めます。さらに、生涯学習の裾野を広げるために、実際に学んでいる人が、学びの楽しさ、充実感等を周囲の人に伝えられるよう、その促進を図ります。

203 地域での学びの場の提供

区の歴史、文化、産業等に関する展示、篠崎図書館、総合人生大学の活動の拠点等となる機能を併せ持った篠崎文化プラザを開設・運営します。

また、篠崎図書館を篠崎文化プラザに移設することに併せて、同跡地には、子どもの知的好奇心を刺激し、創造力を高め、未来の可能性を広げる学びと探求の場として、近隣の篠崎ポニーランド及び中篠崎公園と一体的な整備を図りながら、「(仮称)子ども未来館」を開設します。

施策コード	203	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
篠崎文化プラザの運営 【新】		開設	運営	同左
事業費		502, 531千円	※※※千円	※※※千円
(仮称)子ども未来館の開設 【新】		解体・工事	工事・開設	運営
事業費		636, 601千円	※※※千円	※※※千円

204 学びの支援と学習成果の活用

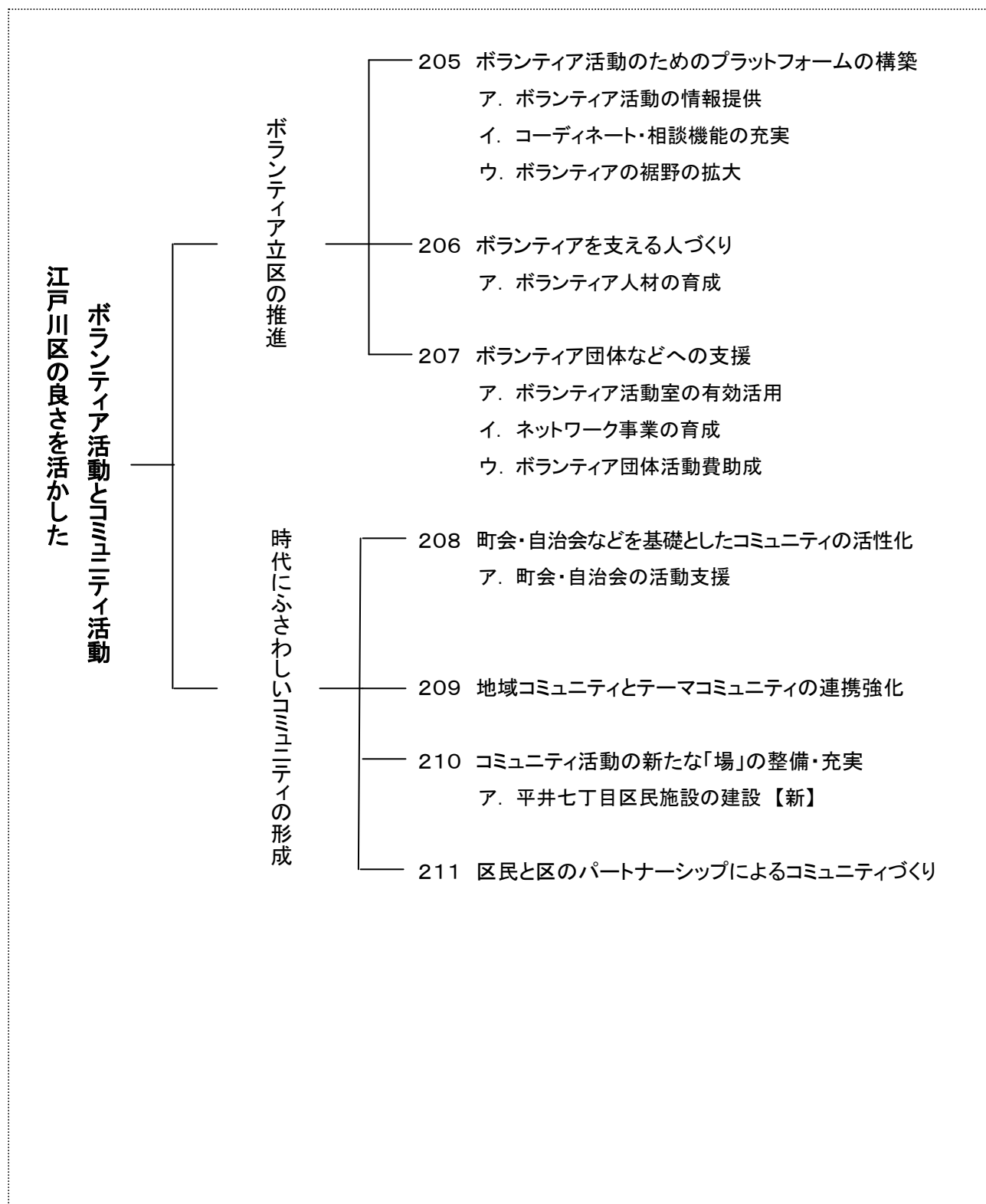
総合人生大学等における学びを契機とした区民の自発的な学習を促進するため、学習サークルを育成し、学習サークル間の連携を促進する等の、学びのネットワークづくりを支援します。また、一定の学びの成果を得た区民が、その成果を発表する場、他の区民に教える機会等の整備に努めます。

2 江戸川区の良さを活かしたボランティア活動とコミュニティ活動

【施策の考え方】

地域社会において、区民の自主的な取り組みを必要とする新たな課題が生じています。このため、区民一人ひとりがボランティアとして、活躍できるようなしくみづくりを行い、自立性の高い、思いやりと支えあいのある、豊かなコミュニティをつくれます。また、町会・自治会を基礎としつつ、テーマコミュニティ等、さまざまなコミュニティが自主的に活発に活動できるような環境を整えます。

【施策体系図】



(1) ボランティア立区の推進

205 ボランティア活動のためのプラットフォーム※の構築

様々な分野のボランティア活動に関する情報の提供等を推進します。加えて、ボランティア活動に関する相談、紹介等を行うとともに、ボランティア活動へのきっかけづくりとなる機会を提供し、区民が様々な分野のボランティア活動に参加できるよう、ボランティア立区の形成を推進します。

※ プラットホーム：駅のプラットホームのように、様々なボランティア活動を支える共通の土台。

施策コード	205	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
ボランティア活動の情報提供		270団体	280団体	300団体
			メールマガジンの検討	メールマガジンの実施
事業費		783千円	783千円	783千円
コーディネート・相談機能 の充実	コーディネート 230件	コーディネート 250件	コーディネート 270件	
	相談 400件	相談 420件	相談 450件	
事業費		3,351千円	3,351千円	3,351千円
ボランティアの裾野の拡大	ボランティア出前講習 48校	ボランティア出前講習 50校	ボランティア出前講習 52校	
	体験先 150か所	体験先 155か所	体験先 160か所	
	ボランティア入門講座	同左	同左	
	ボランティアフェスティバル	同左	同左	
事業費		1,888千円	1,888千円	1,888千円

206 ボランティアを支える人づくり

ボランティア活動に関する専門的な知識等を習得する機会を提供し、人材の育成に努めます。

施策コード	206	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
ボランティア人材の育成	手話講座等 5講座	同左	同左	
事業費		854千円	854千円	854千円

207 ボランティア団体などへの支援

ボランティア団体相互の情報交換等、連携して活動を行うネットワークづくりを支援します。

施策コード	207	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
ボランティア活動室 の有効活用		ボランティア体験会等 の実施	同左	同左
事業費		963千円	963千円	963千円
ネットワーク事業の育成		ネットワーク事業の検討	ネットワーク事業の実施	同左
事業費		0千円	0千円	0千円
ボランティア団体活動費助成		登録団体活動費助成 45団体	登録団体活動費助成 47団体	登録団体活動費助成 48団体
事業費		2, 475千円	2, 585千円	2, 640千円

(2)時代にふさわしいコミュニティの形成

208 町会・自治会などを基礎としたコミュニティの活性化

地域の諸課題の解決を図る、町会・自治会等の地域団体による活動を様々な側面から支援します。

施策コード	208	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
町会・自治会の活動支援		活動支援	同左	同左
事業費		162, 241千円	162, 241千円	162, 241千円

209 地域コミュニティとテーマコミュニティの連携強化

210 コミュニティ活動の新たな「場」の整備・充実

平井地区にコミュニティ施設を開設し、区民の文化及び福祉の一層の増進を図ることに努めます。

施策コード	210	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
平井七丁目区民施設の建設 【新】		土地の取得・設計委託	建築工事	開設・供用開始
事業費		662, 661千円	※※※千円	※※※千円

211 区民と区のパートナーシップによるコミュニティづくり

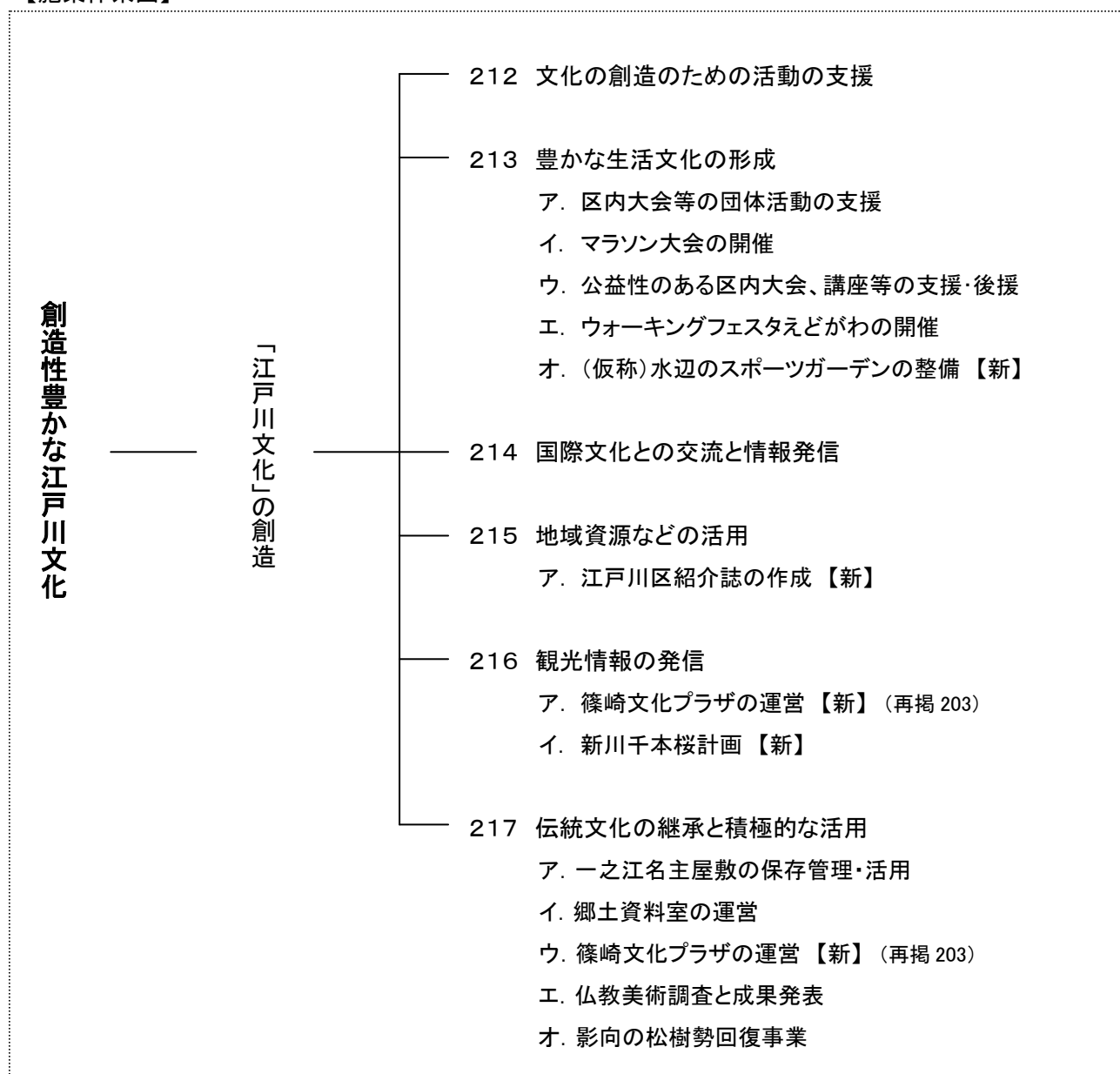
区民と区との適切な役割分担を図り、町会・自治会、ボランティア団体、NPO等の活動及び相互の連携・協働を支援することにより、そこに住み、働き、学び、憩う人々が主体となり、誇りと愛着をもって住み続けていけるコミュニティの形成を推進します。

3 創造性豊かな江戸川文化

【施策の考え方】

区は、都心から至近な位置にありながら、水と緑に恵まれ、地域の中で住み、働き、学び、憩うことができる等、うるおいと楽しさのある魅力的な都市として発展しています。このような中で、文化財、伝統工芸等の伝統文化を継承し、様々な地域の資源、特長等を活かして新たな生活文化を創造し、魅力あふれる「江戸川文化」として世界に向けて発信していく等、創造性の豊かな江戸川文化を育みます。

【施策体系図】



(1)「江戸川文化」の創造

212 文化の創造のための活動の支援

区民の文化・芸術活動がより活発なものとなるように活動の場や機会のさらなる充実に努めるとともに、誇りと自信がもてるように活動の紹介、顕彰等を行います。また、文化・芸術活動を行っている個人や団体の相互交流、自主グループの育成、さまざまな情報の提供、文化イベントの開催等を推進します。このことを通じて、豊かな広がり和高みをもつ文化・芸術活動の振興を図ります。

213 豊かな生活文化の形成

区内大会の開催等のスポーツ活動を支援し、スポーツの振興を図ります。併せて、旧江戸川河川敷の活用を図り、区民のスポーツレクリエーション拠点となる「(仮称)水辺のスポーツガーデン」の整備を進めます。

施策コード	213	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
区内大会等の団体活動 の支援		支援	同左	同左
事業費		3, 746千円	3, 746千円	3, 746千円
マラソン大会 の開催		実行委員会による 大会運営	同左	同左
事業費		4, 500千円	4, 500千円	4, 500千円
公益性のある区内大会、 講座等の支援・後援		支援・後援	同左	同左
事業費		17, 000千円	17, 000千円	17, 000千円
ウォーキングフェスタ えどがわの開催		組織委員会による 大会運営	同左	同左
事業費		1, 000千円	1, 000千円	1, 000千円
(仮称)水辺の スポーツガーデンの整備 【新】		造成工事	供用開始及び運営	運営
事業費		—— 千円	※※※千円	※※※千円

「—」:事業費は、身近な公園の整備(施策コード106)の中で計上しています。

214 国際文化との交流と情報発信

国際的な文化イベントの開催、区民の多彩な文化交流への支援等により、親善及び相互理解が図れる機会を充実するとともに、世界に向けて江戸川文化に関する情報を発信します。

215 地域資源などの活用

区の概要を紹介する冊子を作成し、区の魅力を広く紹介します。また、多くの人々が集まるイベント等の積極的な誘致活動を展開し、地域を舞台とする様々な交流を推進します。

施策コード	215	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
江戸川区紹介誌の作成 【新】		冊子及び別紙データ集 の制作	別紙データ集の更新	同左
事業費		3, 329千円	200千円	100千円

216 観光情報の発信

篠崎文化プラザにおいて江戸川区の様々な魅力を広く伝えるため、歴史、文化、産業等に関する企画展示を行います。また、新川千本桜の整備に併せ、企画展示等を行う施設を開設します。

施策コード	216	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
篠崎文化プラザの運営 【新】再掲 203		開設	運営	同左
事業費		502, 531千円	※※※千円	※※※千円
新川千本桜計画 【新】		耐震護岸・人道橋・ 修景の整備	同左	同左
事業費		—— 千円	—— 千円	—— 千円

「—」:事業費は、新川環境整備(新川千本桜計画)(施策コード 734)のなかで計上しています。

217 伝統文化の継承と積極的な活用

耐震補強工事に伴い郷土資料室の整備を進めるとともに、区の歴史、文化、産業等に関する企画展示を行う篠崎文化プラザを開設します。また、一之江名主屋敷の修繕等、仏教美術品の調査、善養寺影向の松樹勢の回復等を実施することにより、区の文化財の適切な保存・継承に努めます。

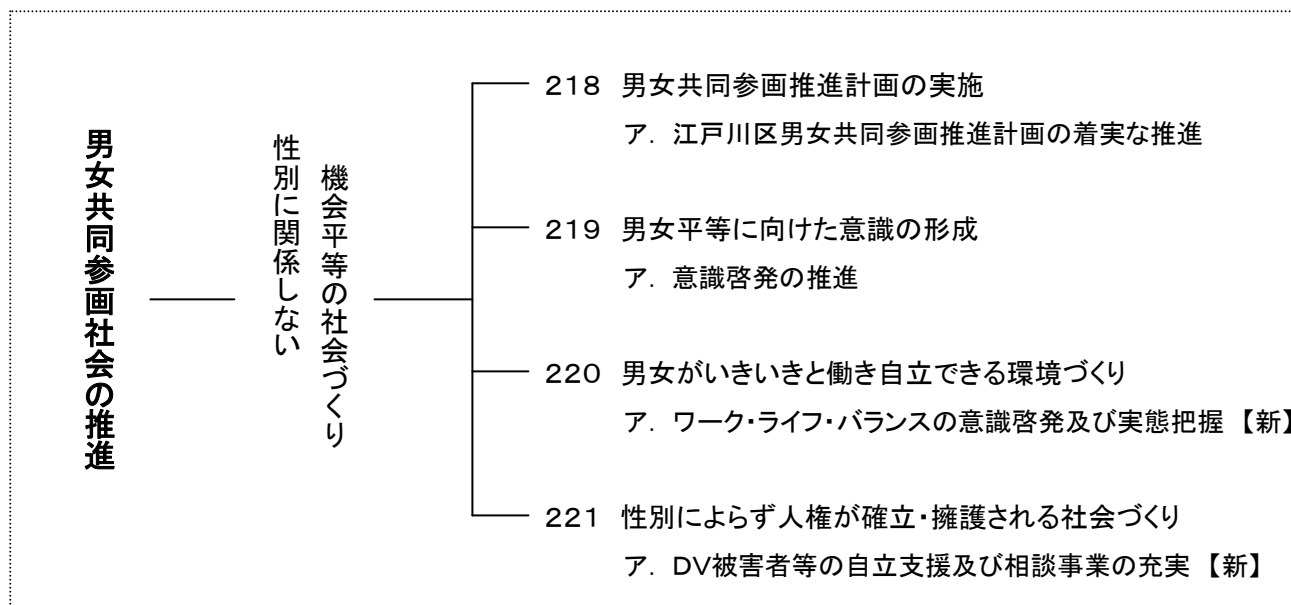
施策コード	217	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
一之江名主屋敷 の保存管理・活用		消防設備の保守管理	庭園の管理方針の検討	同左
		茅葺屋根の補修	同左	同左
事業費		1, 600千円	105千円	105千円
郷土資料室の運営		郷土資料室の整備		
		企画展の開催(年2回)	同左	同左
		収蔵資料の調査・ データベース化	同左	同左
事業費		6, 225千円	5, 230千円	5, 230千円
篠崎文化プラザの運営 【新】再掲 203		開設	運営	同左
事業費		502, 531千円	※※※千円	※※※千円
仏教美術調査と成果発表		本格調査	同左	同左
事業費		1, 470千円	1, 470千円	1, 470千円
影向の松樹勢回復事業		樹勢回復事業	同左	同左
事業費		15, 009千円	10, 692千円	12, 790千円

4 男女共同参画社会の推進

【施策の考え方】

男女がお互いに尊重しあい、その能力と個性を発揮できる地域社会の実現をめざして、男女平等の意識づくりを進め、区民と力を合わせて環境整備を行います。

【施策体系図】



(1) 性別に関係しない機会平等の社会づくり

218 男女共同参画推進計画の実施

区民等と区との協働による男女共同参画社会の実現に向けて、「江戸川区男女共同参画推進計画」の着実な推進を図ります。

施策コード	218	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
江戸川区男女共同参画推進計画の着実な推進	推進	同 左	同左	同左
	区民会議の開催	同 左	同左	同左
事業費		407千円	407千円	407千円

219 男女平等に向けた意識の形成

国際的な視点、多様な価値観等を踏まえながら、より広い視野のもとに男女共同参画に関する普及啓発等を実施します。

施策コード	219	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
意識啓発の推進	男女共同参画週間記念映画会の開催	同左	同左	同左
	講演会等の開催	同左	同左	同左
	情報誌の発行	同左	同左	同左
事業費		1,608千円	1,608千円	1,608千円

220 男女がいきいきと働き自立できる環境づくり

仕事と私生活の調和を図るワーク・ライフ・バランスの普及啓発及び実態調査を実施します。

施策コード	220	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
ワーク・ライフ・バランスの 意識啓発及び実態把握 【新】		産業とさめきフェア出展	同左	同左
		取組企業の情報を広報	同左	同左
				働く女性の実態調査 の検討
事業費		100千円	100千円	100千円

221 性別によらず人権が確立・擁護される社会づくり

暴力防止及び被害者保護のための基本的な計画を策定するとともに、配偶者等からの暴力に関する相談、被害者の自立支援等の充実を図ります。

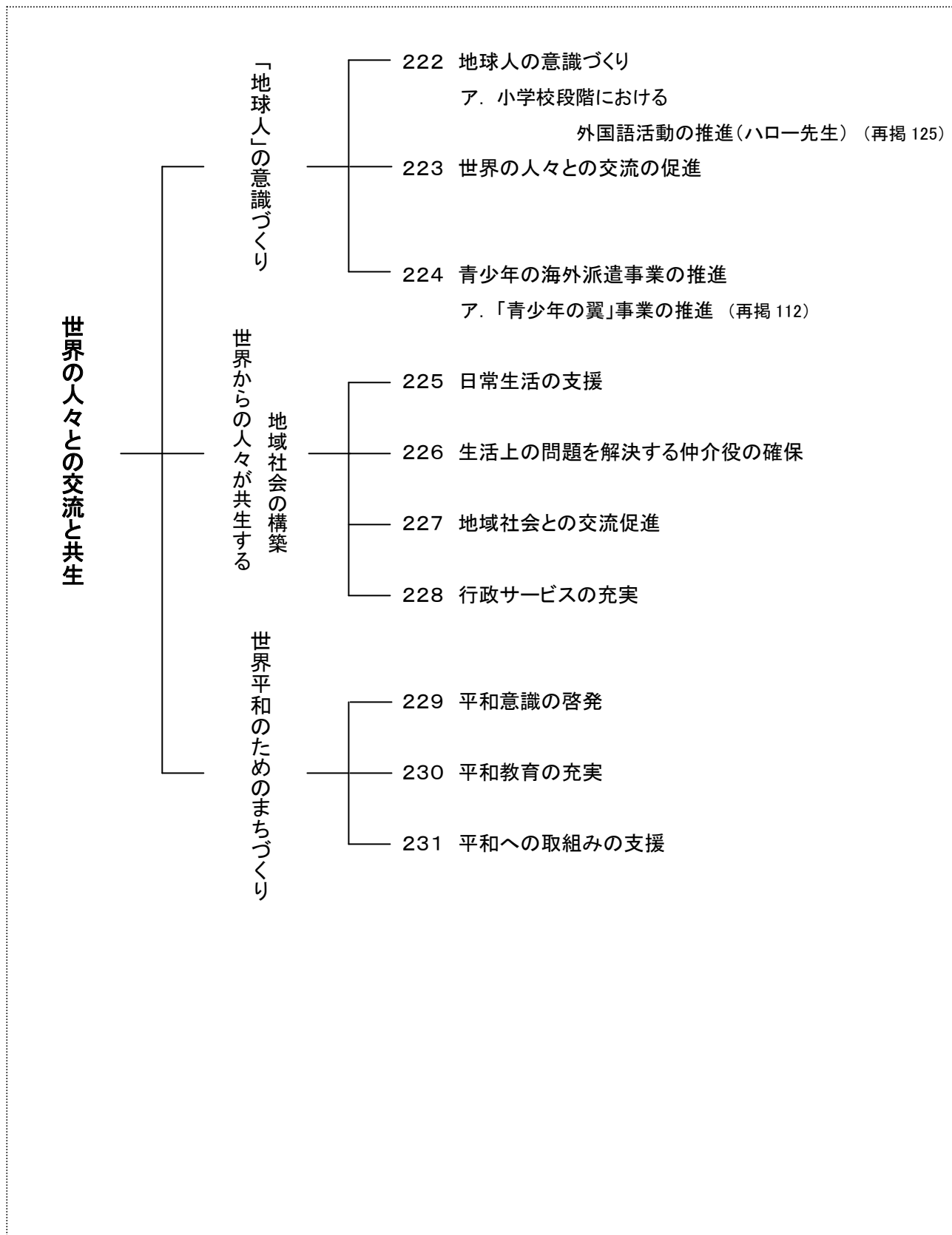
施策コード	221	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
DV 被害者等の 自立支援及び相談事業の充実 【新】		法律相談の開設	同左	同左
		経済的に困難な女性のためのパソコン教室の開設	同左	同左
		セミナーの開催	同左	同左
		配偶者暴力対策 基本計画策定の検討	同左	同左
事業費		675千円	675千円	675千円

5 世界の人々との交流と共生

【施策の考え方】

区内に住む世界からの人々が増加しています。環境、平和等地球規模の課題に対して、区民一人ひとりが、同じ地球に住む「地球人」としての発想を持ち、ともに暮らしていける環境を整えます。

【施策体系図】



(1)「地球人」の意識づくり

222 地球人の意識づくり

区立小学校に外国人英語科指導助手を配置することにより、小学校における外国語に関する活動を促進し、国際感覚豊かな人材の育成に努めます。

施策コード	222	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
小学校段階における外国語活動の推進(ハロー先生) 再掲 125		外国人英語科指導助手 (ハロー先生)の配置	拡充	同左
事業費		36, 996千円	※※※千円	※※※千円

223 世界の人々との交流の促進

区民が異なる文化及び生活習慣にふれ、親善と相互理解を深めることができるよう、姉妹都市、友好都市等との草の根の交流を促進します。また、国際交流に関する情報提供を行うとともに、区内ボランティアと連携しながら、海外の様々な団体・グループとの交流を促進します。

224 青少年の海外派遣事業の推進

野村・立井国際交流基金[※]等を活用した、青少年を世界各国へ派遣し、ホームステイ、文化体験等の幅広い体験を通して、国際感覚を培った次代を担う人材の育成を図ります。

※ 野村・立井国際交流基金:故野村喜代氏、故立井隆氏の寄付をもとにした、区民の国際化の推進等を図るための基金。

施策コード	224	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
「青少年の翼」事業の推進 再掲 112		派遣先 5か国 派遣人数 100人	同左	同左
事業費		42, 279千円	42, 279千円	42, 279千円

(2)世界からの人々が共生する地域社会の構築

225 日常生活の支援

世界からの人々が、ひとりの区民として区で安心した生活ができるように、外国語のできるボランティアによる支援をはじめ、日常生活におけるさまざまな相談及び生活支援を行います。また、さまざまな活動を行っている民間交流団体、ボランティアの人々等のネットワーク化を図るとともに、効果的な支援ができるように条件整備を進めます。

226 生活上の問題を解決する仲介役の確保

食生活をはじめ、文化や生活習慣の違いに起因する様々な問題について、相互に意見交換し、解決策を見出せるように、地域において仲介役のできる人を確保します。また、トラブルや不当な差別を招くことがないように、情報提供と相談に努めます。

227 地域社会との交流促進

世界からの人々が気軽に地域活動に参加できる、開かれた地域社会づくりを促進し、相互交流を通じて地域コミュニティがさらに活発になることをめざします。

228 行政サービスの充実

世界からの人々が安心して生活ができるように、相談体制の整備、防災安全対策の確立、区政情報の外国語による提供等、行政サービスをさらに充実させます。

(3)世界平和のためのまちづくり

229 平和意識の啓発

水と緑に囲まれた郷土を次世代に守り伝えていくため、生命の尊さと平和の大切さを考える機会をもつことは重要であり、江戸川区平和都市宣言の趣旨を踏まえて、各種のイベント等多様な機会を通じて区民への情報提供に努めます。また、区民とともに世界の人々との交流を進めることにより、相互理解と友好関係の構築を図ります。

230 平和教育の充実

人類の願いである世界平和を実現するために、自立し平和を重んじる区民を育てることが必要であり、小中学校において平和に関する教育を充実させます。

231 平和への取組みの支援

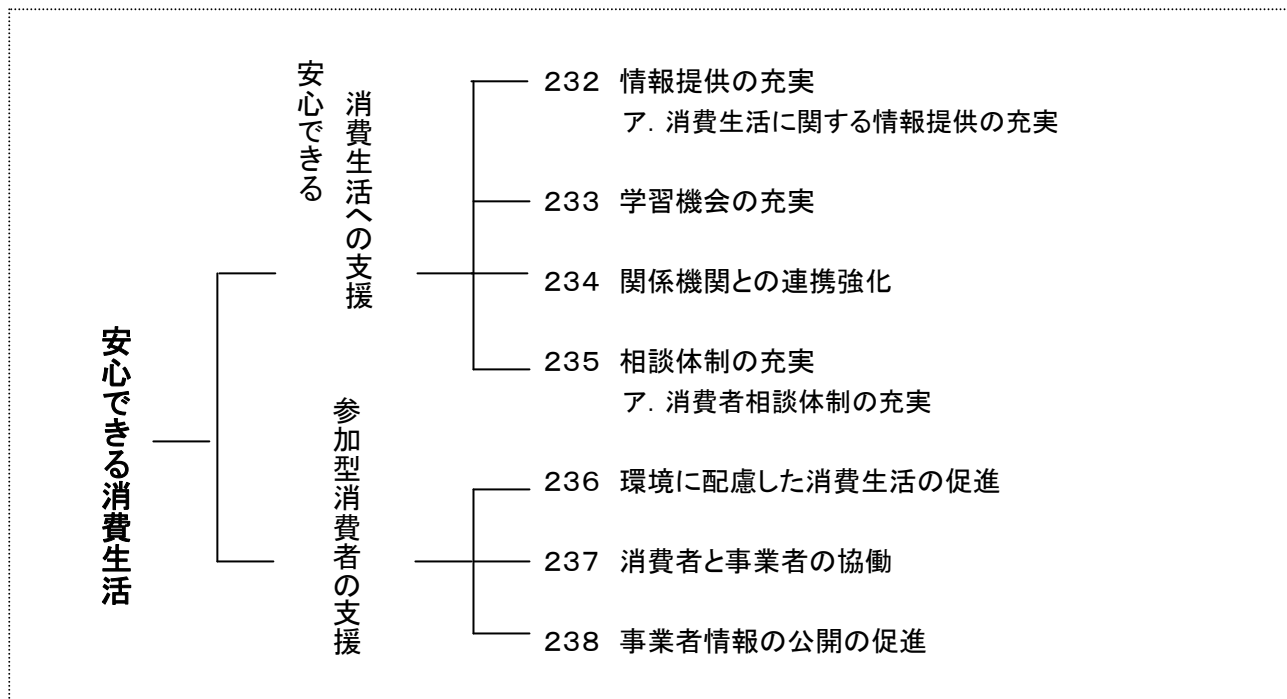
戦争の悲惨さ、生命の尊さ等について区民が改めて考える機会を提供するため、平和祈念式典の実施や平和資料の展示等、区民の自主的な取り組みを支援します。

6 安心できる消費生活

【施策の考え方】

区民一人ひとりが、消費生活の質的向上と安心・安全を得られるよう、商品、サービス等の購入にあたって適切な選択を行える社会環境づくりを進めます。また、大量のごみの排出等を通じて、消費者自身が地球環境に負荷を与えている側面もあり、地球環境への負荷を低減するため、環境に配慮した消費生活を推進します。

【施策体系図】



(1) 安心できる消費生活への支援

232 情報提供の充実

ホームページ、メールマガジン等の活用を図りながら、悪質商法被害防止及びグリーンコンシューマー※に関する情報の提供を行います。特に在宅の熟年者については、熟年者の見守りの人たちを含めて、必要な情報を迅速に提供します。

※ グリーンコンシューマー：商品やサービスを購入する際に、環境に配慮した製品を優先的に購入する消費者及び消費者行動。

施策コード	232	年次計画		
計画事業内容		20年度	21年度	22年度
消費生活に関する 情報提供の充実	ホームページ全体構成 の見直し		ホームページの運用	同左
	メールマガジンの運用		同左	同左
	情報提供紙 (みまもり・ねっと等)の発行		同左	同左
	他部署との関連強化 情報提供 (安心生活応援ネットワーク ・安心生活サポート事業)		同左	同左
事業費		630千円	630千円	630千円

233 学習機会の充実

子どもへの消費者教育を充実させるため、教育委員会等との連携を図りながら、児童・生徒を対象とした消費者教育の充実に努めます。また、区内の小中学校を対象に、最新の消費生活情報紙「ニュースレター」を発行・提供します。

234 関係機関との連携強化

悪質商法被害の未然防止をより一層推進するため、消費者行政を担う国、都の各機関、警察等との連携を強化し、不適正取引事業者に対する行政指導・業務改善が速やかに実施されるよう相談情報の提供を充実します。併せて、消費者被害の増加傾向にある熟年者への対応として、安心生活応援ネットワーク等との連携の充実を図ります。

また、関係機関等との連携を図りながら、多重債務者の早期発見に努め、適切な相談支援を図ります。

235 相談体制の充実

消費者相談の増加及び巧妙化に柔軟に対応するため、相談時間の延長等の体制の充実を図ります。また、国民生活センターが運用する「全国消費生活情報ネットワークシステム」を活用し、相談情報の充実を図ります。

施策コード	235	年次計画		
計画事業内容	20年度	21年度	22年度	
消費者相談体制の充実	必要な相談体制 の整備	必要な相談体制 の検討	同左	
事業費	1, 031千円	※※※千円	※※※千円	

(2)参加型消費者の支援

236 環境に配慮した消費生活の促進

グリーンコンシューマー※の育成・支援、消費者団体・環境NPO等との連携等により、環境に配慮した消費生活を区民に広く啓発します。

※グリーンコンシューマー：商品やサービスを購入する際に、環境に配慮した製品を優先的に購入する消費者及び消費者行動。

237 消費者と事業者の協働

消費者の意見要望が事業者活動に反映されるよう、消費者と事業者の交流の場づくりを行います。

238 事業者情報の公開の促進

事業者の保有する製品情報・危害情報を区民に提供することにより、消費者がより良い製品・サービスを享受できるように支援します。併せて、事業者側の情報公開が今後さらに迅速・適切に行われるように、国、都等監督機関に要請を行います。